

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 53 回 リサイクル燃料貯蔵分科会 (F4SC) 議事録

1. 日時 2020 年 9 月 24 日 (木) 13:30~15:30
2. 場所 Webex によるオンライン会議
3. 出席者 (順不同, 敬称略)
(出席委員) 木倉 (主査), 白井 (幹事), 松本 (務), 松岡, 大岩, 清水, 山根, 影山, 澤, 亘, 松本 (光), 北瀬 (12 名)
(代理出席委員) 高橋 (淳) (檜崎代理) (1 名)
(欠席委員) 浅見 (副主査), 小佐古, 水谷 (3 名)
(常時参加者) 石川, 広瀬, 堂守, 本田, 樋口, 下条, 工藤 (7 名)
(欠席常時参加者) 高橋 (秀), 村松, 蓬田, 木下 (4 名)
4. 配付資料
F4SC53-1 第 52 回リサイクル燃料貯蔵分科会議事録 (案)
F4SC53-2-1 標準委員会の活動状況
F4SC53-2-2 原子燃料サイクル専門部会活動状況報告【抜粋】
F4SC53-3 第 82 回原子燃料サイクル専門部会議事メモ (82-3 関係)
F4SC53-4 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 1 の作業進捗状況報告について
F4SC53-5 中間報告及び標準改定提案説明の手順について
F4SC53-6 標準改定案 (サイクル専門部会投票用 (2019.12.3) 版) に対するサイクル専門部会コメント対応一覧表 (案) 11 月回答分
F4SC53-7 「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準」の修正前後比較表 (抜粋)
F4SC53-8 (一社)日本原子力学会「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準: 2020」引用文献及び転載許諾リスト (案)
F4SC53-9 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準” 改定提案
F4SC53-10 標準委員会審議の役割, 確認すべき事項等の説明

参考資料

- F4SC53-参考 1 標準委員会 専門部会運営通則他
- F4SC53-参考 2 標準作成ガイドライン: 2018
- F4SC53-参考 3 標準改定案 (サイクル専門部会投票用 (2019.12.3) 版) に対するサイク

ル専門部会コメント対応一覧表（案）（F4SC52-7-1）

5. 議事

幹事より、開始時の出席者の確認が行われ、決議に必要な委員総数の2/3以上の委員数を満足している旨の報告がなされた。

（1） 前回議事録確認

- 前回議事録（案）として F4SC53-1 の確認が行われ、コメントなく了承された。
- 前回議事録に記載の、「輸送容器標準との棲み分けの基本的な考え方をまとめて整理」については、専門部会前に分科会委員に通信ベースで確認をいただき、同内容を 2/6 の専門部会にて説明し了承されている旨幹事より補足がなされた。

（2） 標準委員会等の活動状況について

- 白井幹事より、F4SC53-2-1 及び F4SC53-2-2 に基づき、標準委員会及び原子燃料サイクル専門部会の至近の活動状況について報告がなされた。
- また、白井幹事より F4SC53-3 に基づき、第 82 回専門部会（2/6）での審議結果について報告がなされた。
- 9/9 の標準委員会で関村委員長の講師のもと倫理教育が行われ、専門部会の委員に対しても説明がなされていること、また分科会委員への展開については、録音データ等を用いて倫理教育を受講することを標準課事務局にて検討中である旨の補足が幹事よりなされた。

（3） 作業会 1 の活動状況等について

- 松本（務）委員より、金属キャスク標準の改定作業の進捗状況について、F4SC53-4 に基づき報告がなされた。
- 専門部会投票結果を受けたコメント対応案の審議として、前回分科会で積み残したコメント対応（コメント No.4, No.19, No.22, No.23, No.40, No.41, No.42）等について審議いただくこと、また、新型コロナ禍による審議中断に伴い、標準改定の審議スケジュールを延長し、2021 年 6 月制定予定とすることが確認された。

（4） 中間報告及び標準改定提案の説明手順について

- 白井幹事より、F4SC53-5 に基づき、標準改定に係る標準委員会及び専門部会での審議手順について、前回分科会審議からの変更点について説明がなされ、審議スケジュールについては、上記（3）の内容と整合している旨の説明がなされた。
- また、公衆審査のコメント内容によっては、再度専門部会、標準委員会での審議手続きが行われる可能性もある旨補足がなされた。

(5) 専門部会投票結果及び委員コメント対応案について

- 松本委員より，F4SC53-6 及び F4SC53-7 に基づき，専門部会委員コメントに対する対応方針案（前回分科会審議で積み残したコメント回答分）について説明がなされ，審議の結果，提案通り了承された。
- 主な意見は以下のとおり。
 - ・ 専門部会委員コメント以外の追加修正内容について，委員関連コメントであればその旨を分かるように工夫すべき。

(6) 専門部会，標準委員会向け改定提案の概要説明について

- 白井幹事より，F4SC53-9 及び F4SC53-10 に基づき，以前の専門部会及び標準委員会向けに説明した中間報告からの標準改定概要の変更内容について説明がなされた。
- 中間報告以降の主な変更点を資料に追記し，同内容を通信審議にて実施することが確認された。
- F4SC53-10 の 6. に記載の『IAEA 放射性物質安全輸送規則の輸送・貯蔵兼用キャスクの要件との整合』について，当該要件とは「経年変化管理プログラム」と「ギャップ分析プログラム」の要求であり，これらは当初の改定範囲の検討の際に中・長期的検討事項として今回の作業範囲から外されているため，当該記載を削除することとした。

(7) 引用文献の転載許諾について

- 松本委員より，F4SC53-8 に基づき，引用文献及び転載許諾リストについて説明，本資料を標準課事務局に手続き依頼する旨の提案がなされ，審議の結果，提案通り了承された。

(8) その他

次回分科会予定

- 2021年1月27日（水）13:30～

以 上